

御担当医御侍史

アートメイク担当看護師：中村 亜由美

【施術可能クリニック】

- ・ナゴヤガーデンクリニック
- ・とよかわ皮ふのクリニック
- ・MARUクリニック
- ・ライトクリニック

この度、貴院で治療された患者様が乳頭・乳輪の医療アートメイクを希望されておりますので、下記情報の提供と施術許可をいただきたく存じます。

尚、ご同意後の施術・経過観察に関しましては、施術したクリニックでの責任で対応させていただきます。

別紙に医療アートメイクについて説明を添付しておりますので参考いただきたいです。

申し送り事項：乳房再建後のお胸に、（乳輪・乳頭）アートメイクを希望されております。
御担当医先生より、患者様の情報と施術の許可をいただきたく存じます。

- 病名、ステージ
- 治療歴（化学療法・分子標的薬・ホルモン治療・放射線療法）
- 手術歴
 - ・乳房再建：インプラント、自家組織（部位）、脂肪注入、なし
 - ・乳頭再検：移植（部位）、皮弁・軟骨（部位）、なし
 - ・乳輪再建：移植（部位）、なし
- 最終手術日
- 今後の手術予定（なし、あり：再皮弁）
- 今後のMRI撮影予定（なし、あり： 年 月 日）
- 選択が可能な手術（なし、あり：皮弁・乳頭移植・軟骨移植）
- アレルギー：
- その他：

【医療アートメイクとは】

専用の針と色素を使用し、表皮から真皮浅層にかけて色素を注入し一定期間染色させる医療行為です。皮膚のターンオーバーや白血球の働きなどで1~3年で薄くなっていきます。

1度では完成せず、2・3回施術を繰り返すことで定着させていきます。

【乳輪・乳頭アートメイク（ブレストアートメイク®）の対象】

- ・乳房再建術後の患者：乳頭の突起が無い状態でも色の濃淡を使い、乳輪・乳頭があるように見せる特殊な技法を使用し乳輪・乳頭を再現します。
- ・乳房再建+乳頭移植患者：移植による乳頭再建後、乳輪のみアートメイクで色を入れます。
- ・乳房再建+乳頭移植患者：皮弁形成や軟骨移植などによる乳頭再建後、乳輪+乳頭にアートメイクで色を入れます。

【アートメイク適応時期】

- ・最終手術から6か月以上経過後
- ・近日中にMRI撮影がない時期
- ・他に手術予定がない場合（今後乳頭再建するなど）

【アートメイク後の各種健診について】

- ・マンモグラフィー可能です。
- ・MRI撮影も可能ですが、色素に含まれる微量な金属（酸化鉄）に反応し、熱感や熱傷が生じる可能性がございます。可能性は稀ですが、近日中にMRIのご予定がある方は、アートメイク施術の日程を調整させていただきます。

乳輪乳頭部へのアートメイクのMRI検査における安全性を報告した論文もございます。

(富田祥一, 寺尾保信, 森 克哉, ほか : 乳輪乳頭部へのアートメイクのMRI検査における安全性 (第1報) retrospectiveな検討. 形成外科, 2015;58 : 549-54.

(富田 祥一, 吉田 拓磨, 野嶋 公博, 宮脇 剛司 : 乳輪乳頭部へのアートメイクのMRI検査における安全性 (第2報) マウス皮膚を用いた形状の検討 (原著論文)

Oncoplastic Breast Surgery 2016;1:20-24.



医療アートメイクとMRIの安全性に関する情報はこちらのQRから

情報提供：渋谷の森クリニック様より

【メリット・デメリット】

- メリット：
 - ・治療の選択肢が広がる
 - ・入院せずに外来受診で行う事ができる

- デメリット：
 - ・自費診療であり、1回では完成せず、2~3回施術し完成させていく。
 - ・医療行為なので、発赤・感染・出血などのリスクがある。